

常葉学園本部
常葉大学・大学院
常葉大学短期大学部
常葉学園高等学校・中学校
常葉学園橘高等学校・中学校
常葉学園菊川高等学校・中学校
常葉大学教育学部附属橘小学校
常葉大学短期大学部附属こは幼稚園
常葉大学短期大学部附属たばな幼稚園
常葉リハビリテーション病院

常葉学園だより

第224号



大学祭で躍動する学生たち



伝える力・**説明する力**

常葉大学 教育学部長
中村 孝一

教育学部の学生は将来、子どもや保護者、地域の人たちなど、多くの人の前で自分の考えを分かりやすく説明する力が求められます。そこで、教育学部では大学一年次の「人間力セミナー」に始まり、数々の実習や演習の授業、特別研究ゼミなどで、伝える活動、説明する活動を重視した対話的なアクティブラーニングを開催しています。構成を整え、筋道の通った表現ができる学生の育成のために。

このことは、実は小・中学校国語科の学習事項なのです。学習指導要領「国語」の指導目標を見ると、「簡単な構成を考え文や文章を書く（小学校低学年）」、「筋道を立てて話す（中学年）」、「構成を工夫して分かりやすく書く（中学二年）」、「論理の展開を工夫して書く（中学三年）」など、「構成意識」の育成が義務教育九か年を貫いていることが分かります。

しかし残念ながら、この意識が小中学生に定着しているとは言えません。毎年実施される全国学力調査の結果から、「自分の考えについて根拠を明確にして書いたり話したりすること」に課題があると、毎年指摘されています。自分の考え方と理由や根拠を分けて伝えることや、事實と感想、意見を区別して伝えることなど、構成や筋道を整えて説明する力が不十分であるということなのです。高校生や大学生はどうでしょうか。

下旬から二月上旬にかけて専攻や学科ごとに「特別研究（卒業論文発表会）」を開催しました。四年生全員が、一人10分程度で「～三年の後輩と教員の前で発表をし、その後、質疑応答を行う流れです。レジュメ、パワーポイント、ポスター発表と、専攻毎に発表形式はいろいろですが、約一年を費して研究した成果をわずか10分で伝えなければならないことに学生たちは苦労していました。

学生の発表を聞いていて感じたことは、まず研究の全体像（論文の構成・章立て）を説明してから細部を話す方が、聞き手にとって分かりやすいということです。全体の「構成」を知ると、何のために、どのような実験や調査・分析・考察をし、それによってどのような結論を導き出したのかという研究の全体像が分かるからです。

本を読むときも同じです。まず、目次の「構成（章立て）」を見て著者が伝えようとしていることの大体をつかむ人が多いでしょう。「構成が明確であること」が伝達や説明の鍵と言えます。



2016年はだんだんとできていく新しい校舎の姿を見ながら生活をし、12月19日から机や椅子、教室で使っていたものを協力して運び、2学期の終業式を終えたあと、長い間お世話になつた旧校舎にお別れをしました。最後になる旧校舎の姿を一目見ようと、多くの卒業生も足を運んで下さいました。そして、いよいよ3学期から本格的に新校舎での生活がスタート。真新しく綺麗な教室で、生徒たちも「いつまでもきれいに使いたい!」「前の校舎もよかったです」と胸を膨らませています。

新築の尚志館（体育館）で行なわれた始業式。「橋の伝統を胸に、新しいこの校舎に、みなさんの魂を入れて欲しい」という吉田校長先生からのお話と共に始まった「新しい橋」。今まで橋の先輩方が積み上げてきた伝統を忘ることなく、新しい校舎と共に、勉強や部活に取り組んでいこうと思いを新たにしました。



▼新調理室で調理実習



▲新校舎

常葉大
富士キャンパス

中嶋誠之助さん ホンモノとニセモノの 見分けを語る

第17回常葉学園文化講演会が、平成28年11月18日（金）に富士ロゼシアターにおいて、古美術鑑定家・中嶋誠之助さんを講師に迎えて『あなたも分かるホンモノとニセモノ』という題目で講演会が開催されました。当日は、一般の方、学生の保護者と学生、学園関係者が360名余りの方が来場しました。

中嶋誠之助さんの子どもの頃の思い出から、幼少期におけるホンモノに触れる機会が見極める力を養うことがありました。中嶋誠之助さんは、ユーモアを交えたお話を交えたお話を聞きました。中嶋誠之助さんは、ユーモアを交えたお話を聞いて、ホンモノとニセモノの見分けについてのお話がありました。

よりホンモノに触れる機会が見極める力を養うことができたこととのエピソードを交えました。

参加者の笑い声が、会場はあたたかい雰囲気になりました。



常葉学園 合同新年祝賀会開催



平成29年1月6日（金）
於：ホテルアソシア静岡



名称変更前の学園旗、3中高校旗を掲げて。

橘
中・高新生橋、
スタート！！

2016年(1月~12月) 常葉学園10大ニュース

① 学園の長期ビジョンと各所属の中期計画（平成28～32年度）を策定【2月】

学園の長期ビジョン：地域と連携し、地域創生に貢献する

② 学校法人、中学校、高等学校の名称変更を決定【5月】

平成29年4月から、法人名を「学校法人常葉大学」、中学校名を「常葉大学附属常葉中学校」「常葉大学附属橘中学校」、高等学校名を「常葉大学附属常葉高等学校」「常葉大学附属橘高等学校」「常葉大学附属菊川高等学校」に変更。

③ 保育学部（大学）の収容定員増、保育科（短大部）の収容定員減を決定【12月】

平成30年4月から、保育学部の入学定員を80人から160人に収容定員を330人から650人に増員する（平成29年3月認可申請予定）とともに、保育科の入学定員を200人から150人に収容定員を400人から300人に減ずる。

④ 短大部英語文科（本科）、国語国文専攻（専攻科）の学生募集停止を決定【12月】

平成30年度（入学者）から学生募集を停止し、学生がいなくなつた時点をもって廃止する予定。

⑤ 短大部・ところは幼稚園が創立50周年を迎える【4月】

10月には静岡市民文化会館において、新旧教職員、卒業生、学生、園児らが参加し、楽しく和やかな雰囲気の中で記念式典・記念講演が執り行われた。

⑥ 静岡草薙キャンパス（大学・短大部）新校舎建築工事着工【9月】

竣工は平成30年2月を予定。

⑦ 橘中学校・高等学校校舎改築第1期工事（校舎・体育館）竣工【11月】

第2期工事（グラウンド・外構等）は平成29年1月に着工し、竣工は同年12月を予定。

⑧ 常葉リハビリテーション病院の通所リハビリテーション施設整備工事着工【6月】

竣工は平成29年6月を予定。

⑨ ところは幼稚園・たしばな幼稚園、認定こども園への移行を決定【3月】

移行は平成30年4月から。ところは保育サービスセンターの保育機能とマンパワーも活用。

⑩ スポーツにおける活躍・文化における活躍【全国大会出場等】

◆常葉大学

[静岡C]男子ソフトボール部（第51回全日本大学男子ソフトボール選手権第3位）

[浜松C]陸上競技部、サッカーチーム、剣道部、エアロビック部（第16回全日本学生エアロビック選手権 シニア女子シングル2位・チーム3位）

[富士C]水泳部（飛込）（第92回日本学生選手権水泳競技大会 飛込競技 女子高飛込2位・女子飛板飛込み3位）、同〈競泳〉、同〈シンクロ〉

◆常葉高校 … 体操部、新体操部

◆橘高校 … 女子サッカーチーム、女子ボクシング部、少林寺拳法部

◆菊川高校 … 硬式野球部（第98回全国高等学校野球選手権大会出場）、陸上競技部、バドミントン部

◆常葉中学 … 新体操部（第14回アジアユニアード選手権 団体総合優勝）、体操部（平成28年全国中学校体育大会 団体2位・女子個人総合3位）

◆橘中学 … 男子サッカーチーム、女子サッカーチーム

◆菊川中学 … 男子空手道部、バドミントン部



第5回 常葉大学改革フォーラム開催

この度、常葉大学では、第5回常葉大学改革フォーラムを開催しました。このフォーラムでは、各学部・学科の取り組みを振り返る事例報告や、各学部・学科の特徴性に対応した取り組みなどを通じて、今後の改革的方向性について討議されました。



取組方針を語る西頭学長



2人のJリーガー誕生！

常葉大学浜松キャンパスサッカー部から2人がJリーガーが誕生しました。FW大野耀平選手がJ2の京都サンガF.C.に、DF登崎雅貴選手がJ3の富山に入団することになりました。この結果により、それぞれが決まり、それが決まります。



登崎雅貴選手



大野耀平選手



セビジャーナス部「マリポサ」 第5回全国学生フラメンコ大会 で準優勝

11月27日、京都外國語大学森田記念堂で開催された「第5回全国学生フラメンコ大会」（主催：京都外國語大学スペイン語学科後援：スペイン大使館ほか）に、本学セビジャーナス部「マリポサ」が出場し、準優勝を獲得しました。学生フラメンコ大会の中では、唯一マントン（大判のショーモード）を使用し、複雑なフォーメーションで観客を魅了する踊りを披露。関東・関西の強豪大学の中で、昨年度の優勝に続いての上位入賞は快挙といえます。



11月27日、京都外國語大学森田記念堂で開催された「第5回全国学生フラメンコ大会」（主催：京都外國語大学スペイン語学科後援：スペイン大使館ほか）に、本学セビジャーナス部「マリポサ」が出場し、準優勝を獲得しました。学生フラメンコ大会の中では、唯一マントン（大判のショーモード）を使用し、複雑なフォーメーションで観客を魅了する踊りを披露。関東・関西の強豪大学の中で、昨年度の優勝に続いての上位入賞は快挙といえます。



美しいハーモニーを響かせた オーケストラ学習発表会

12月6日に、清水マリナートホールにて「第33回オーケストラ学習発表会」を開催しました。1年間のオーケストラ学習の成果を発揮できるよう、子どもたちはこの日に向けて一生懸命練習をしてきました。リハーサルでは緊張した面持ちでステージに立つ子どもたちでしたが、本番では緊張した面持ちでステージでは、ダイナミックな動き技では、高い評価を得ました。一人ひとりの楽器から奏でられる音が重にも重なり素晴らしいハーモニーを紡ぎあげました。



社会連携 大学の実践

常葉大
静岡キャンパス

清水エスパルストップ選手のコンディショニングと
肉体強化をサポート／健康科学部 静岡理学療法学科

静岡理学療法学科の栗田泰成助教を中心
に、金承革教授、久保明教授、加藤倫卓講師、
塚本敏也助手が、J1に復帰する清水エスパ
ルスのトップ選手のコンディショニングと
肉体強化のサポートをスタートしました。
本事業では静岡理学療法学科の測定機器
を使用し、各分野の専門家によるデータ分析
を行っています。また、その結果はチームト
レーニングと共に各選手のポジションやス
キル等に合わせた個別の強化策としてパーソ
ナルトレーニングを提案していきます。

プロのトップ選手の体力強化を科学的に
サポートすることで、選手生命の延長やチ
ーム成績の向上に貢献していくことを考
えています。今後はこのような機会を本学科の学
生教育、県民の皆様の健康増進に役立てる事
業へと繋げていく予定です。

静岡キャンパス水落校舎で12月8日(木)、北村正平藤枝市長をお招きし、「地方分権と藤枝市」と題した講義が行われ、法学部1年生約150人が熱心に耳を傾けました。

この講義は、本学と藤枝市の包括連携協定に基づき、法学部の政治学の講義の一環として実施されました。

北村市長は、人口減少で地方分権から地方創生の必要性が強まるなか、藤枝市が人口転入超過、地価上昇など、県内でもトップの数字で健闘していることを強調。魅力ある仕事や教育、支援の充実など、実施している施策について説明しました。学生からは、駅前施設について質問があり、北村市長は市の施策について丁寧に答えてくださいました。

今後も市職員をお招きした講義が実施される予定です。



常葉大
静岡キャンパス

藤枝市長から
市の施策を学ぶ／法学部

常葉大
浜松キャンパス

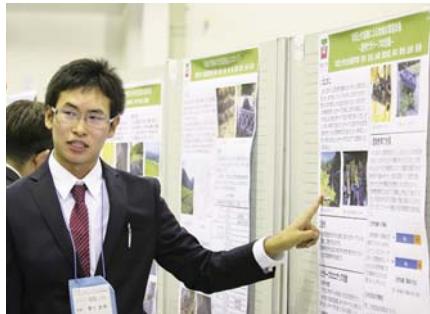
大学生パワーで
食料自給率UP！

「」こと健康学科の学生約50名が日本の農業活性化・自給率向上のため農家を支援し、農業を盛り上げようとするサークル「学生援農隊」を立ち上げました。学生主体の援農システムは全国初で、人手不足の農家からJAを通じて援農要請を受け、学生を紹介します。こども健康学科では、自然の中での直接体験を大切にしており、地域の中で子どもが健やかに成長できるよう支援できる保育者を目指しています。



作業後、農家の方と記念撮影

平成28年12月2日(金)、ふじさんめつせにて富士山麓アカデミック＆サイエンスフェア2016が開催されました。静岡県中・東部7つの大学と専門学校が参加し、合計11グループが出展しました。富士キャンパスからは4分野に17グループが出展し、4分野で最優秀賞(2分野統合・1最優秀賞含む)を受賞し、5グループで優秀賞を受賞しました。【生物・防災・資源】分野で最優秀賞を受賞した皆川友佑さんは、水中昆虫を誘致できるピオトープの改善作業や、環境教育活動を通じ、子ども達に地域の自然的魅力を知つてもらうことを目的・活動内容とした発表を行いました。



最優秀賞受賞の皆川友佑さん

常葉大
富士キャンパス

富士山麓アカデミック&
サイエンスフェア
4分野で最優秀賞



筋力測定(多用途筋機能評価運動装置)



清水エスパルス フィジカルテストチーム



心肺運動負荷試験

11月15日(火)、常葉大学富士キャンパス地域懇談会を開催しました。当団は、キャンパス近隣地域の代表・役員の方、富士市より各まちづくりセンター、行政関係者の方にご出席いただき、日頃の教育成果について発表や情報交換を行いました。

地域の方から大学へのさまざまな要望やご意見をいただきました。ただくことができました。

常葉大
富士キャンパス

地域懇談会開催



理事長あいさつ

学生の力 で地域を元気に！

常葉大 富士キヤウム エバーグリーン フェスティバルを開催

平成28年11月5日(土)・6日(日)に、大学祭「EVER GREEN FESTIVAL」を開催しました。草薙移転を控えた富士山の開催地で、キャンパスや地域の対する感謝の気持ちが込められました。開催日は天候にも恵まれ、在学生はもちろん卒業生や地域の方々が多く来場されました。保育学部の学生たちによる子ども向けイベントはお子様を連れたご家族にとても好評でした。

また、在学生による模擬店も盛況となり、部活・サークル団体や個人有志によるステージ発表には多くの来場者がステージ前に集まり歓声を上げていました。在学生と卒業生、また地域の方々との交流を深めることができ、充実した時間を過ごすことができました。



模擬店の様子

常葉大
浜松キャンパス

浜松まちなかで ハロウィンイベント

経営学科 中津川
日 131日の 5日間
ティバル「ホー
た。第2回目とな
クロス商店街を
スなどを行いま
した。
近年、来客の
減少傾向にある
砂山銀座サザン
クロス商店街で
すが、イベント5
日間の来場者数は
のべ7,000人を
超え、商店街の
方々と共に街中
にぎわいを作り出
できました。



仮装した参加者でにぎわう商店街

常葉大
富士キャンパス

学友会『スマイル』 クリスマスパーティーを開催

平成28年12月21日(水)に学友会主催のクリスマスパーティーを開催しました。当団は30人を超える学生たちが来場し、食事を楽しめました。司会を担当した学生さんは、サンタクロースの帽子を被り参加者を盛上げ、笑顔と歓声の絶えない時間となりました。パーティーも終盤を迎えるころには、学生がデーレーションしたケーキも登場しました。クリスマスシーズンらしい雰囲気の中、もとで学友との親睦を深めることができました。



常葉大
短大部

とこサンタが
おまちにやつてきた♪



参加者全員で記念撮影

クマの図書館長がサンタになりました



常葉大

ビブリオバトル開催

常葉大学附属図書館では11月5日・6日の常葉大学3キャンパスの大学祭当日に、全国大学ビブリオバトル2016「京都決戦」の静岡地区予選を共催しました。

「ビブリオバトル」の「ビブリオ」は書物などを意味するラテン語由来の言葉で、「ビブリオバトル」とは「ビブリオバトラー」(発表者たち)がおすすめ本を持ち合い、1人5分の持ち時間で書評し、その後、バトラーと観客が一番読みたかった本、「チャンプ本」を決定するゲーム感覚を取り入れた新しいスタイルの「書評合戦」です。



地区予選会でのプレゼン



おめでとう！！

常葉大
短大部

世界空手道大会 準優勝!!

保育科1年稻葉七星さんが10月22・23日に行われた第1回総極真世界空手道選手権大会一般女子軽量級で準優勝しました。稻葉さんは今年2年生になり、勉強と実習が大変になりますが、空手と文武両道に努め、友達とともに楽しい短大生活を送りたいと思いますと語ってくれました。

10月22日(土)にインメツセ静岡で開催された「テレしず祭り2016」にて、音楽科2年生による「木管六重奏(サクソフォーン、クラリネット、バスクラリネット)」の演奏が行なわれました。ハロウィーンにちなんだ仮装やマイク姿で楽しく演奏を披露し、生中継の実況とともに盛り上がりました。時間となりました。

常葉大
短大部

テレしづ祭り2016に 出演しました!!

がんばる卒業生

現在の仕事について

主に新聞広告や新聞の特集面などをデザインしていますが、新聞以外にもテレビやラジオからも依頼がきます。番組のブランディングや、ロゴ、メインビジュアル、キヤッチコピーの制作も含めたクリエイティブディレクションを行なっています。

新聞、テレビ、ラジオ、WEBといった媒体が一つになった会社は多くありません。様々な媒体とデザインの力が合わさることで、より世の中を動かせるクリエイティブが生まれると思いこの会社を選びました。

デザイナーはただ格好良いものをつくる仕事ではありません。生み出したデザインが周りの人を動かし、物事を動かし、環境を変化させ、世の中をより良くします。世の中をどのようにデザインするのかを考え、目の前のデザインと向き合う必要があります。

そして、どんなデザインをつくるかも大切ですが、どのようにデザインをつくるかの過程も大切です。一人ではなく、複数の人と行うプロジェクトでは、人の役割や配置、全体が迷わないためのコンセプトをしっかり決める必要があります。最終的なアウトプットだけでなく、今までのやり方を見直し、人を動かすシステムまでデザインできる仕事はやりがいを感じます。

常葉大学について

大学入学時は、全くの初心者で、キーボードすら人差し指だけで操作していました。しかし、常葉大学では一から学ぶことができ、恩師と思える先生にも出会いました。常葉で学んだこと、常葉で出会った縁がなければ、ここまでデザインを好きになれていないと思います。

常葉学園大学 造形学部 造形学科
2012年3月 卒業

いけはら
池原 和さん
株式会社 静岡新聞社
編集局 美術部
アートディレクター/
グラフィックデザイナー



そして、実は結構設備が整っています。活版印刷やシルクスクリーンなど、実験のできる設備が充実しています。卒業するとどうしても自分の仕事がメインで、実験的なデザインをする機会が少なくなるので、もっともっと実験をしておけばよかったと感じています。

また常葉学園に期待する事は、OB・OGと接点をもっと増やす事です。在学中の悩みなど、先生方の死角を見ることが私たちはできると思います。うまく私たちを使ってください。

後輩たちへのメッセージ

学ぶ意識がなければ、教室はただの部屋で教科書は紙の束です。
学ぶ意識があれば、どこにいてもそこは教室で、見えるもの全てが教科書です。

まずは現在学んでいる分野で誰よりもできる人より、誰よりも好きな人を目指してください。好きが学ぶ意識の原点だと思っています。

常葉中

先輩後輩の距離を縮めた朝霧キャンプ

10月24・25日、1～3年の縦割り班活動する朝霧キャンプが行われました。今年度は「協力する」と「責任を果たす」の2つの目標が掲げられました。例年と比べ班行動する場面を増やし、1日目夕飯のカレー作りに加え、2日目の昼食に焼きそば作りを取り入れました。1泊2日の活動を通して先輩後輩との距離も縮まり、常葉中学の温かな校風が、より強固なものになつたようです。



橋小

力いっぱい取り組んだ運動会

10月10日の体育の日は運動会でした。今年のスローガンは「高め合え三色の力！燃え上がりつ子魂！」です。このスローガンに向かって赤・白・青のそれぞれの組が結束して競技や演技の練習を積み重ねてきました。競技では勝つて喜びの声を上げたり、負けて悔しい思いをしたりもしましたが、最後にはお互いの健闘を称え合い、笑顔で終えることができました。

今年の運動会の最後を飾ったのは5・6年生による組体操「Inspire Your Emotions」です。多くの人に感動してもらいたいという願いを込めて練習に取り組んできました。砂にまみれ汗で滲んだ体操服で力いっぱいがんばる姿は多くの人々に感動を与えました。



常葉中・高

団結力が輝いた！

10月18日、草薙総合運動場体育館「このはなアリーナ」にて中学・高校合同の体育祭が行われました。「より高きを目指して、より早く、より力強く、より美しく」という開会式で校長先生がおしゃつた言葉通り、始まりから終わりまで輝いた生徒の姿がありました。今年の優勝は黄色組でしたが、学年クラス関係なく、同じ色の集団に大きな声援を送り、女子高ならではの団結力が現れた行事となりました。

常葉大
短大部

バレーボール・フットサルで優勝 静岡県短期大学協会体育大会

12月4日(日)静岡県短期大学協会体育大会が静岡・浜松2会場で行なされました。本学からは女子バレー、男・女フットサル、女子バスケットボールが参加、各会場で熱戦が繰り広げられました。今年は女子バレー・女子フットサルが優勝、参加した全種目で上位入賞しました。来年は全種目で優勝!!期待しています。



バレ 優勝！！



フットサル女子 優勝！！

修学旅行・研修旅行の思い出

9月27日からの18日間、2年1組はイギリス中部にあるバンブリーという街へ研修旅行に行き、ホームステイをしながら現地の高校へ通いました。今年は、現地で働く日本人女性と大学へ通う日本人留学生の話を聞くことができ、貴重な機会となりました。また、オックスフォードやロンドンなどを見学し、イギリスの歴史の長さを肌で感じました。生の英語に触れ、日本とは違う生活をし、異文化交流の難しさ楽しさ両方を学びました。



12月13日から16日まで、2年2組から7組188名の生徒は3泊4日で沖縄へ修学旅行に行きました。今年は、戦争を実際に体験した語り部の方からの興味深いお話を聞くことができました。そのほか、ひめゆり平和祈念資料館や美ら海水族館を始めとして、クラス毎で有意義な旅行になりました。

常葉高

沖縄修学旅行 総合進学コース



常葉高

イギリス研修旅行 グローバルスタディーズコース

9月27日からの18日間、2年1組はイギリス中部にあるバンブリーという街へ研修旅行に行き、ホームステイをしながら現地の高校へ通いました。今年は、現地で働く日本人女性と大学へ通う日本人留学生の話を聞くことができ、貴重な機会となりました。また、オックスフォードやロンドンなどを見学し、イギリスの歴史の長さを肌で感じました。生の英語に触れ、日本とは違う生活をし、異文化交流の難しさ楽しさ両方を学びました。

菊川高

菊川高

2年生 美術・デザイン科 修学旅行



菊川高

グアム修学旅行 普通科(12月)

1日目は市内観光で、グアムの文化や歴史を学び、2日目以降は学校交流を行ったり、マリンスポーツをしたり、ココス島に行くなど、クラス毎にグアムを満喫することができました。自由行動では班で計画を立て、それぞれ限られた時間で貴重な経験ができました。修学旅行の満足度は普段科全体で80%を越える結果となり、大変充実した4泊5日となりました。

11月8日から11日まで、3年生が修学旅行に行つきました。「吉野ヶ里遺跡」「ハウステンボス」を見学し、「平和祈念公園」で千羽鶴を奉納、「原爆資料館」では被爆者の方から直接体験談を聴きました。さらに世界文化遺産「軍艦島」では、日本最大の鉄筋コンクリートの高層アパートの廃墟群を目の当たりにして、かつてこの小さな島に5,000人もの人が住んでいたことを実感しました。さらに「雲仙地獄巡り」「大宰府天満宮」「九州国立博物館」を見学して、4日間の修学旅行は最高の思い出となりました。

菊川中

原爆資料館と 軍艦島の廃墟で 本物を見た

菊川高

イタリア研修旅行 2年生美術・デザイン科



橘高

2年生 それぞれの修学旅行

12月15日から21日まで5泊7日間、イタリアの研修旅行にて、ミラノ、フィレンツェ、ローマの三都市でルネサンス美術を中心に関賞してきました。著名な美術作品と対照し、美しさに感動すると同時に、また、美術品が折りの対象として時代を超えて人々の生活や宗教のなかに根付いていること再認識しました。日本と違った文化圏のなかで新たに日本と西欧の違いを考える契機ともなった充実した研修でした。



橘高

2年生 それぞれの修学旅行

12月には、英数科が一足先にシンガポール・マレーシアへ。2日目の現地学生との交流のために、プレゼンや英会話の練習を重ねました。「速い英語もこれも経験だと思い、わからなかつたら聞き返し、英語で楽しく話せました」と積極的に交流できました。シンガポールの一貫コースが沖縄へ、一貫コースが台湾へ旅立ちました。沖縄修学旅行では、静岡では見られない海の色や、本土から遠く離れた沖縄ならではの食事・エイサー・や三線演奏といった芸術・文化体験を楽しみました。その一方で、平和学習では、真剣な面持ちでガマガブーにいたい」という声が上がるほど充実した旅行になりました。



台湾にて



総合進学・芸術



英数科

11月には、英数科が一足先にシンガポール・マレーシアへ。2日目の現地学生との交流のために、プレゼンや英会話の練習を重ねました。「速い英語もこれも経験だと思い、わからなかつたら聞き返し、英語で楽しく話せました」と積極的に交流できました。シンガポールの一貫コースが沖縄へ、一貫コースが台湾へ旅立ちました。沖縄修学旅行では、静岡では見られない海の色や、本土から遠く離れた沖縄ならではの食事・エイサー・や三線演奏といった芸術・文化体験を楽しみました。その一方で、平和学習では、真剣な面持ちでガマガブーにいたい」という声が上がるほど充実した旅行になりました。

12月には、総合進学・芸術コースが沖縄へ、一貫コースが台湾へ旅立ちました。沖縄修学旅行では、静岡では見られない海の色や、本土から遠く離れた沖縄ならではの食事・エイサー・や三線演奏といった芸術・文化体験を楽しみました。その一方で、平和学習では、真剣な面持ちでガマガブーにいたい」という声が上がるほど充実した旅行になりました。

12月には、総合進学・芸術コースが沖縄へ、一貫コースが台湾へ旅立ちました。沖縄修学旅行では、静岡では見られない海の色や、本土から遠く離れた沖縄ならではの食事・エイサー・や三線演奏といった芸術・文化体験を楽しみました。その一方で、平和学習では、真剣な面持ちでガマガブーにいたい」という声が上がるほど充実した旅行になりました。

流暢な英語で自分の考えを述べる

GS(グローバルスタディーズコース) イングリッシュ・コンテスト

11月9日、GSイングリッシュ・コンテストが開催され、クラス代表者12名がスピーチを披露しました。高1は毎年課題文の暗唱、高2は日本文化について、高3は自らテーマを決めてスピーチを行います。1学期から準備が始まり、クラス予選を経て、代表者が選ばれます。自分の考えを英語で表現することは非常に難しいですが、聞き手の心に訴えかける、素晴らしいスピーチコンテストになりました。さらに、上級生・下級生の枠を越え、学び合う機会にもなりました。

名刺交換から始める 未来授業

菊川中

菊川高

高校生がまちづくりの アイディアを発表

11月24日、さまざまな職業の社会人13人を講師に迎え、「未来授業」が行われました。中学2年生58名が、人生6人ずつのグループに分かれ、人生の先輩の話に興味深く耳を傾けました。生徒たちは事前に作成した名刺を使つて、講師と名刺交換を行い、それの仕事の魅力や苦労などを聞きながら、働く意義について学ぶことができました。日頃は両親や教員といった大人としか接するこのなかつた生徒たちがこれまで接点のなかつた社会人とコミュニケーションがとれたことは大変有意義でした。

平成29年1月26日、本校課外講座である「未来学講座」の最終発表の場として、本校の有志16名が菊川市主催の「高校生まちづくりプレゼンテーション大会」に参加してきました。菊川市の未来、発展のためのアイデアを普通科学生、美術・デザイン科学生がそれぞれの目線に立ち、堂々とプレゼンテーションすることことができました。

合唱で心をつなぐ

12月20日、静岡音楽館AOにて中等部合唱コンクールを開催しました。音楽の授業はもちろん、朝読書前や放課後のわずかな時間を利用して練習に励んだ成果を各クラスとも見事に披露してくれました。合唱練習を通してクラスメイトの新たな一面を知り、改めてクラスの団結力が強まり、全校合唱では中等部全体がひとつになつたようでした。

常葉中



たちばな幼稚園 竜爪園訪問で 職業観を育てる

本校では、職業観の醸成を目的に、中3生はたちは幼稚園へ、中1生は竜爪園へ訪問をさせていただいております。事前に子どもや高齢者の方のついての学習をしていったものの、現地に行ってみれば具体的にどのような動いていいのか、戸惑いも見られました。しかし、ながら、園児たちは、遊ぼう！と目を輝かせて手を引っ張ってくれたり、お年寄りの方がとても嬉しそうに会話をしてくれたり、あたかく迎えられました。日々の授業ではできない経験をさせていたまき、中学生にとて大切なことを意識するようになりました。

自分自身と向き合えた 校内書初め会

1月12日、「校内書初め会」を行いました。まず、毎年恒例の大書では、本校の書写の教諭であり書家である朝比奈国雄先生が「愛」「鳳」という字を書き上げました。毛筆でそれの課題へ取り組みました。どの学年も集中し、姿勢を正して一字一字を一生懸命に書き進める事ができました。新しい年の始まりに相応しい催しました。



1月12日、「校内書初め会」を行いました。まず、毎年恒例の大書では、本校の書写の教諭であり書家である朝比奈国雄先生が「愛」「鳳」という字を書き上げました。毛筆でそれの課題へ取り組みました。どの学年も集中し、姿勢を正して一字一字を一生懸命に書き進める事ができました。新しい年の始まりに相応しい催しました。



橘中



2年ぶり 2度目の全国大会

吹奏楽専攻、 2度目の全国へ

11月7日、第22回日本管楽合奏コンテスト全国大会が開催され、本校吹奏楽部が全国ステージに臨みました。「この全国大会は私たちが1年生のときにも出場することができます。みんなで掴んだこの大会は私にとって大切な思い出のひとつとなりました。」と3年生で前部長の山本佑香子さん。現在部を率いる部長の市川芽さんは、「中学生のときから吹奏楽をやってきましたが、全国という舞台に立つのは初めてでした。緊張もしましたが、この大会に向けて一緒に練習をがんばっててきた部員たちが、この大会に向けて一緒に立つたが、この大会に向けて一緒に練習をがんばってきた部員たちのコングルでは、県大会を突破し、東海大会、全国大会と進んでいき、多くの方々に私たちの演奏を聞いていただけるようにがんばります。」と、

橘高

と顧問の先生方との舞台に立つことができました。夏のコンクールでは、県大会を突破し、東海大会、全国大会と進んでいき、多くの方々に私たちの演奏を聞いていただけるようになります。



11月24日、さまざまな職業の社会人13人を講師に迎え、「未来授業」が行われました。中学2年生58名が、人生6人ずつのグループに分かれ、人生の先輩の話に興味深く耳を傾けました。生徒たちは事前に作成した名刺を使つて、講師と名刺交換を行い、それの仕事の魅力や苦労などを聞きながら、働く意義について学ぶことができました。日頃は両親や教員といった大人としか接すことのなかつた生徒たちがこれまで接点のなかつた社会人とコミュニケーションがとれたことは大変有意義でした。



平成29年1月26日、本校課外講座である「未来学講座」の最終発表の場として、本校の有志16名が菊川市主催の「高校生まちづくりプレゼンテーション大会」に参加してきました。菊川市の未来、発展のためのアイデアを普通科学生、美術・デザイン科学生がそれぞれの目線に立ち、堂々とプレゼンテーションすることことができました。

【年中】楽しがった運動会

とこは
幼



秋の終わりを感じる、冷たい風が吹く12月5日。年長組と年少組でやきいもを作りました。

お兄さんお姉さんに教えてもらいながら、さつまいもを洗ったり小さい子を気遣いながら、新聞紙やアルミホイルを巻く姿も見られ、あっという間に準備完了！炭火の中にひとつひとつ芋を投げ入れ、子ども達が園庭やお家で集めて持ってきてくれた枯葉をかけると…モクモクモク!! 「お芋が焦げちゃう！」「大丈夫！？」と心配する子も。初めてやきいもを作るところを見た子どもたちは1日わくわくドキドキ。待ちに待った出来立てのやきいもの味はもちろん格別！昔ながらの日本の風景。心に残る1日になってくれたら嬉しいです。



【年少】年少初詣へ行ったよ!!

歩いて増福寺へ初詣に行き、お賽銭を入れてお参りをしました。経堂に上がり和尚さんからお経を読んで頂き、お焼香も体験させて頂きました。年少さんに「仏様が皆のお願いを叶えてくれるよ！」と伝えるととても嬉しそうにしていました。今年もたくさんご利益がありそうですね！！年少さん良かったね！



格好良い年中さんに
なれますように…



本物のお経に興味津々



たちばな
幼

【年長】みんなで
みすもう!!



サンタさんと一緒に～ん～ありがとう！

♪あわてんぼうのサンタクロース クリスマスまえにやってきた…♪と何度も歌いながら、サンタさんがくるのを待ちに待っていた子どもたち。

12月22日大きい組さんがキャンドルサービスをしてくれたら…なんとサンタさん登場！大きな袋にプレゼントを持ってきてくれました。「サンタさんありがとう！」笑顔いっぱいでお礼を言った後、歌のプレゼント「北の国から」を歌つたり、握手してもらいた大喜びでした。

特別メニューのクリスマスランチはかわいい絵のついた飾りつきで、みんな好きなものばかり。おかわりする子もいました。

おやつも特別メニューで、かわいいエプロン姿でホットケーキに飾りつけ！生クリームをしづらり、いちご、バナナ、りんごを並べました。小さい組さんの

分も作ってあげて一緒に喜んで食べました。

ちょっと早いクリスマスを満喫した一日でした。



サンタさんと一緒に！



キャンドルサービス



おやつのケーキ作り

保育
センター

常葉大	▶一般入試(後期)	出願 2/15(水)~2/28(火) 試験 3/10(金)	常葉大学 静岡・浜松・富士キャンパス	詳細は入学試験要項をご確認ください。	
	▶センター試験利用入試(後期)	出願 2/15(水)~2/28(火) 試験(造形実技のみ) 3/10(金)	(造形実技のみ) 常葉大学 静岡キャンパス	詳細は入学試験要項をご確認ください。	
	▶常葉大学主催合同企業説明会	3/2(木)~3(金) 13:00~16:00	グランディエールブケトーカイ	常葉大学3年生限定企画。就活のスタートライン!どの会場にも参加することができます。多くの卒業生が内定を獲得している企業延べ232社が集まります。	
短大		3/7(火)~8(水) 13:00~16:00	オーディアクトシティホテル浜松		
		3/9(木) 13:00~16:00	ホテルグランド富士		
菊川中・高	▶春のオープンキャンパス	3/11(土) 13:30~	常葉大学短期大学部	日文科・保育科・音楽科希望の方対象です。 ※音楽科は14:20~スタートです。	
橋中	▶音楽科実技レッスン(第1回)	3/11(土) 15:30~	常葉大学短期大学部	【要予約】	
橋小	▶美術・デザイン科見学会	2/18(土) 9:00~12:00	本校学生館・美術館	実技授業見学 全体会	
	▶小学校4・5年生 学校説明会(中学)	2/18(土) 14:00~16:00	本校学生館 一階		
	▶小学校5年生以下対象学校説明会	3/11(土) 10:00~12:00	常葉学園橋中学校	学校紹介、新校舎見学、個別相談	
	▶平成30年度入学児童 年中・年少児対象 学校説明会	2/21(火) 13:00~14:50	常葉大学教育学部附属橋小学校	授業見学、お子様の「お楽しみ体験教室」	

静岡の特産品を用いた アイディアレシピで優秀賞

菊川中

常葉高



常葉高校3年 内野七星さん、1年 川柳琴美さん、菊川中学3年 赤堀絢香さんの3名が「私立中学生・高校生料理レシピアイディアコンテスト」に参加し、優秀者に選ばれました。このコンテストは、県内の私立中学生と高校生を対象に、県内の特産品を使い、急須に入れたりお茶に合う料理レシピを募集したもののです。優秀賞に選ばれたレシピは、ホテルセンチュリーの料理人によって再現され、2011年1月7日に昼食会が開催されました。それまでに、3人は緊張しながらも堂々とレシピに込めた想いを発表しました。

常葉高校3年 内野七星さん、1年 川柳琴美さん、菊川中学3年 赤堀絢香さんの3名が「私立中学生・高校生料理レシピアイディアコンテスト」に参加し、優秀者に選ばれました。このコンテストは、県内の私立中学生と高校生を対象に、県内の特産品を使い、急須に入れたりお茶に合う料理レシピを募集したもののです。優秀賞に選ばれたレシピは、ホテルセンチュリーの料理人によって再現され、2011年1月7日に昼食会が開催されました。それまでに、3人は緊張しながらも堂々とレシピに込めた想いを発表しました。



受賞した料理

- 内野七星さん 「マグレンコロッケ」
- 川柳琴美さん 「うっちゃんないで！！！
茶殻富士山せんべい」
- 赤堀絢香さん 「和風抹茶プリン」

常葉
リハ病院

季節を感じる楽しい時間を!



サンタさんや
トナカイから音楽の贈り物



とこたん学生会新役員



役員のみんな、お疲れ様でした

常葉大
短大部

任せたよ!!

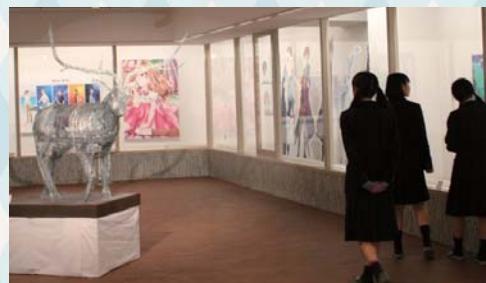


今年のクリスマス会は、入院生の中でも楽しい時間過ごしてほしい。職員がサンタクロースやトナカイに仮装をして楽器の演奏をしながら歌を歌い、一緒に口ずさむ方や手拍子をしてくださる方が多く楽しめます。今後も患者様参加型で楽しめるイベントを行っていく予定です。

12月13日(火)後期学生大会&クリスマスパーティが行なわれました。学生大会前にパーカー活動や個人で活躍した学生を対象とした「学長表彰」が行われ、みんなで健闘を称えました。また、後期学生大会の主議題あります学生会役員新任投票、学生大会終了後にはクリスマスパーティーが行なわれ楽しい一時を過ごしました。

菊川高

3年間の集大成
一美・デ科卒展―



ただいま、クリエート浜松ギャラリーで、美術・デザイン科の卒業制作展が行われています。3年間の集大成といえる傑作ばかりです。展示は2月19日の日曜日までです。ぜひ足をお運びください！



計報
さようなら

鶴谷千寿先生
(享年51歳)

月27日にご逝去されました。本学には平成12年4月に着任され、アメリカ研究やアメリカ文学を専門とし、本学では英語の授業「英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」を担当されておりました。授業以外でも部活動の応援に足を運ばれ、熱い声援を送ってくださいました。教職員や学生たちからの信頼も厚く、厳しさの中にも優しさを感じることができます。お言葉に感謝を申し上げ、謹んでご冥福をお祈り致します。

